

引戸クローザI型-A 防火用 取付説明書

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この製品は、ドアを自動的に閉じる為の機械です。
安全に長くご使用頂く為に、以下の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

《注意事項》

1. ドアが勢いよく速く閉まると、指をはさんだりドアとの接触事故を起す危険があります。速度調整をしてもゆっくり閉まらなくなった場合は、速やかに修理、交換して下さい。
強制的な閉扉操作は不具合の原因になります。閉扉中のドアを無理に速く閉めないで下さい。
2. 閉扉速度は調整バルブを左右に回し適正速度に調整して下さい。調整バルブを本体の表面より出さないで下さい。
3. 戸車が脱輪するとドアが転倒する危険があるので、外れ止め金具は必ず設置して下さい。
4. 戸尻側及び中央（引分けの場合）に戸当りを必ず設置して下さい。
5. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
6. 防災上の安全のために、次の点に留意して下さい。
 - a.保守点検の励行
外観点検－3ヶ月に1回以上（ネジのガタがないか、ストップ保持力が正常か、スムーズに閉まるか。）
機能点検－1年に1回以上（通電テストによる正常作動の確認。）
 - b.正常な作動をしなくなった場合は、防災上危険があるので、速やかに修理、交換して下さい。
7. ドア及び金物にぶら下がり遊ばないように注意して下さい。
8. レール及び戸車溝部に粉塵等が付着していると、作動不良の原因になりますので、粉塵等は拭き取って下さい。

《施工時のお願い》

1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強（裏板）は強固に設置して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 金物の取付ネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

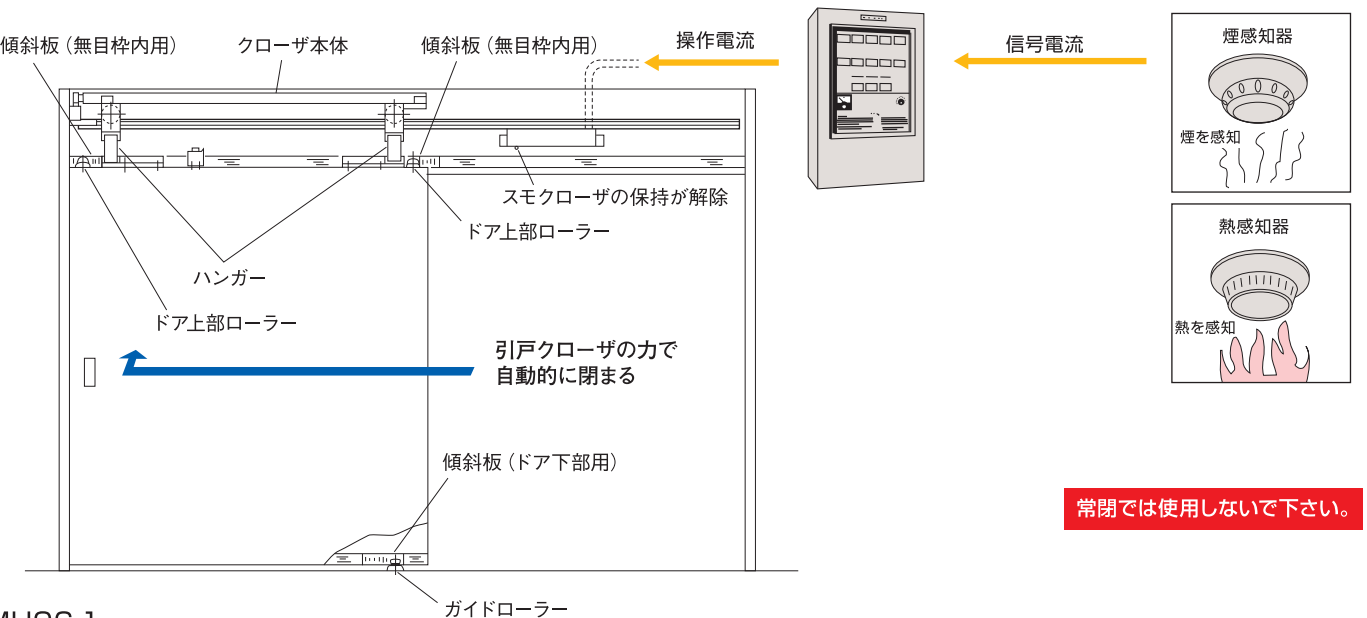
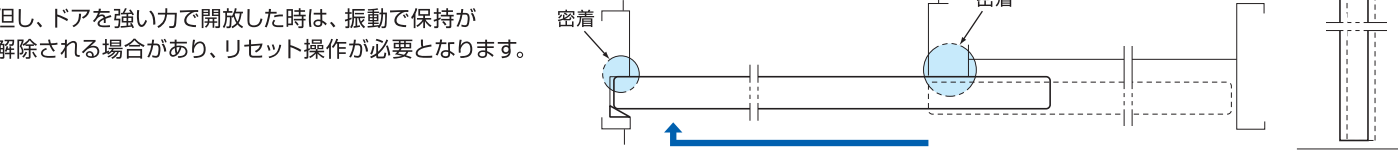
《安全管理の点検》

- 《注意事項》に加えて、次に示す項目を点検して下さい。
1. 金物がスムーズに作動するか。
 2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
 3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

本書は必ずお施主様にお渡し下さい。

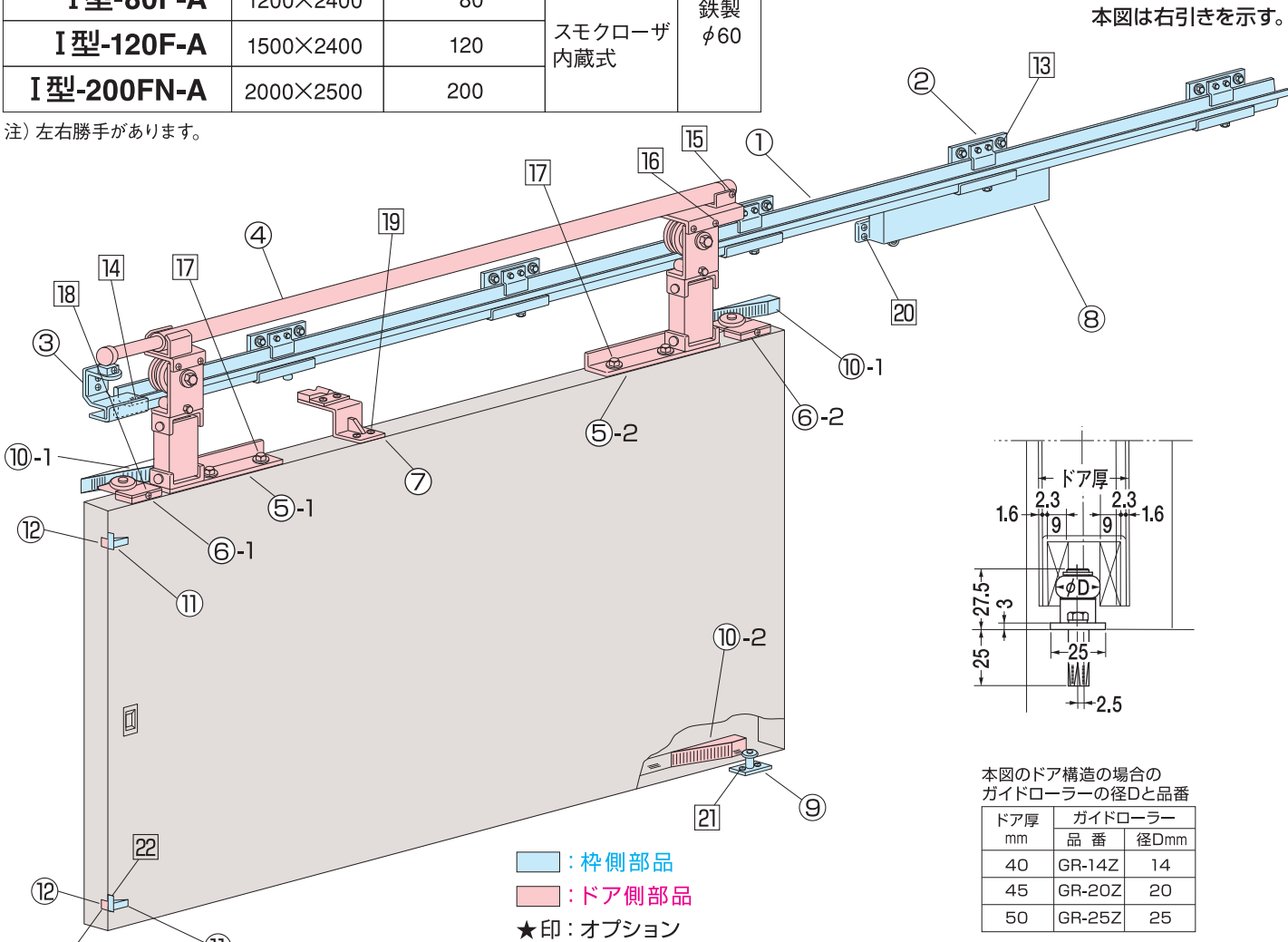
■機構の概要

I型-Aは、煙・熱感知器と連動したスモクローザの開放保持機能が外れた時に、クローザ本体のパネの力とエアブレーキによって自動的に防火ドアを閉める装置です。
全閉時に、ドアを上部及び下部に取付けられた傾斜板とローラー及び振り型ハンガーによって通路側のドア枠三方に引寄せ、枠に密着します。
尚、都合によりドアを閉鎖しておきたい場合は、戸袋より引出すとスモクローザの開放保持機能が外れ、閉鎖します。再び戸袋内に収納する場合は、手でドアを全開にするとスモクローザが開放保持します。
ドアの開放保持を通电によって解除した場合は、スモクローザのリセット（復帰）操作が必要です。
手で解除した場合は、その操作は不要です。
但し、ドアを強い力で開放した時は、振動で保持が解除される場合があり、リセット操作が必要となります。



品番	DW×DH mm	ドア重量 kg 以下	備考	戸車
ストップなし				
I型-50F-A	1000×2200	50	鉄レール スモクローザ 内蔵式	鉄製 φ60
I型-80F-A	1200×2400	80		
I型-120F-A	1500×2400	120		
I型-200FN-A	2000×2500	200		

注) 左右勝手があります。



煙・熱感知器連動防火引戸用自動閉鎖装置
(一財) 日本建築センター防災性能評定品
防災評定番号 BCJ-DCS (S-T) -16

本図は右引きを示す。

本図のドア構造の場合の
ガイドローラーの径Dと品番

ドア厚 mm	ガイドローラー 品番	径Dmm
40	GR-14Z	14
45	GR-20Z	20
50	GR-25Z	25

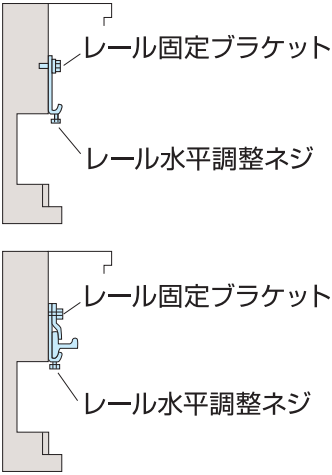
部品名称			取付ネジ	
①	レール	SS400	M8×20六角ボルト 2本×(ブラケット数)	13
②	レール固定ブラケット	SS400		
③	キャッチ金具 (押え金具付)	ZnD-2 (SS400)	M6×30六角ボルト 2本	14
④	クローザ本体	A5052TD	M4×8なべ小ネジ 2本 M5×10なべ小ネジ 4本	15 16
⑤-1	戸先側ハンガー	SS400	M8×25六角ボルト 4本	17
⑤-2	戸尻側ハンガー			
⑥-1	戸先側ドア上部ローラー	SS400	M5×12皿小ネジ 6本	18
⑥-2	戸尻側ドア上部ローラー			
⑦	スモクローザ受金具	SS400	M5×16なべ小ネジ 2本	19
⑧	スモクローザ (D-24-1A) 本体	SS400	M5×12なべ小ネジ 4本	20
★ ⑨	ガイドローラー	ポリアセタール樹脂 SS400	φ5×30六角頭オールプラグボルト 2本 M5×12六角ボルト 2本	21
★ ⑩-1	傾斜板 (無目枠内用)	SS400		
★ ⑩-2	傾斜板 (ドア下部用)			
★ ⑪	クサビ金具	SS400	M4×10皿小ネジ 4本	22
★ ⑫	養生板	SUS304	M4×6特皿小ネジ 2本	23
★	中央戸当り金具			

取付順序

1 レールを取付ける。

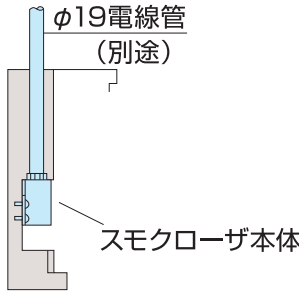
レール固定ブラケットを無目枠内の裏板の
タップ穴に取付ける。

- レールをレール固定ブラケットに固定する。
- 水平に取付けて下さい。(調整はレール水平調整ネジを使用して下さい。キャッチ金具は片引きの場合、レール戸先側の堅枠面に当て、取付けて下さい。引分けの場合、召合せ中心から5mmずらし、取付けて下さい。)
 - レールの表面、ハンガー及びハンガー外れ止めローラーが当たる部分に傷やペンキ等がつかないように養生して下さい。



2 枠側部品を取付ける。

- スモクローザ本体 (D-24-1A) を無目枠内の裏板のタップ穴に取付け、本体のリード線 (3本) と電線管からの電線を結線する。(電線管φ19と電線は別途。)



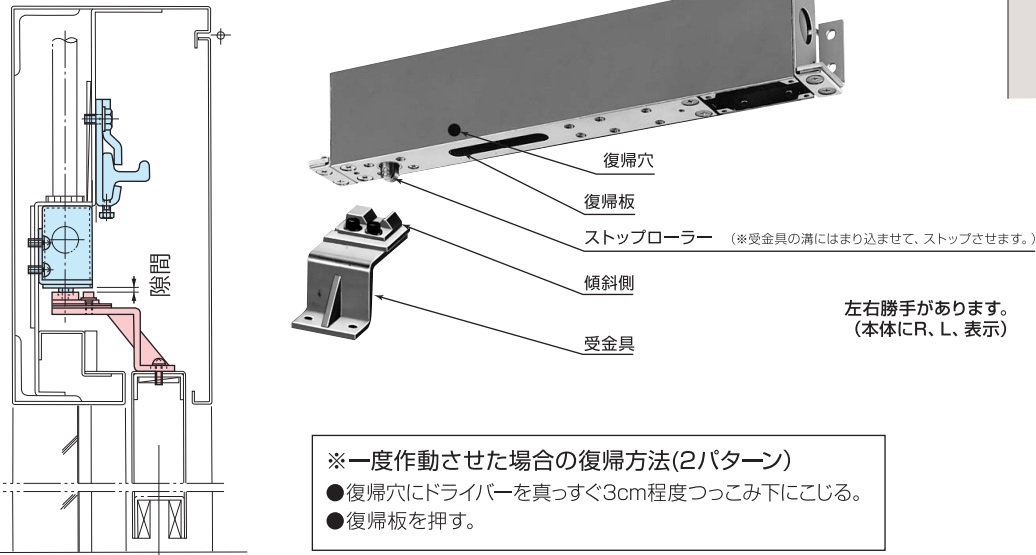
3 ハンガーをドアに取付ける。

- 戸先側と戸尻側のハンガーを間違わないようにして下さい。(形状に注意)
- ハンガーはドアの中心線上に取付けて下さい。

4 ドア上部ローラーを取付ける。

5 スモクローザ受金具を取付ける。

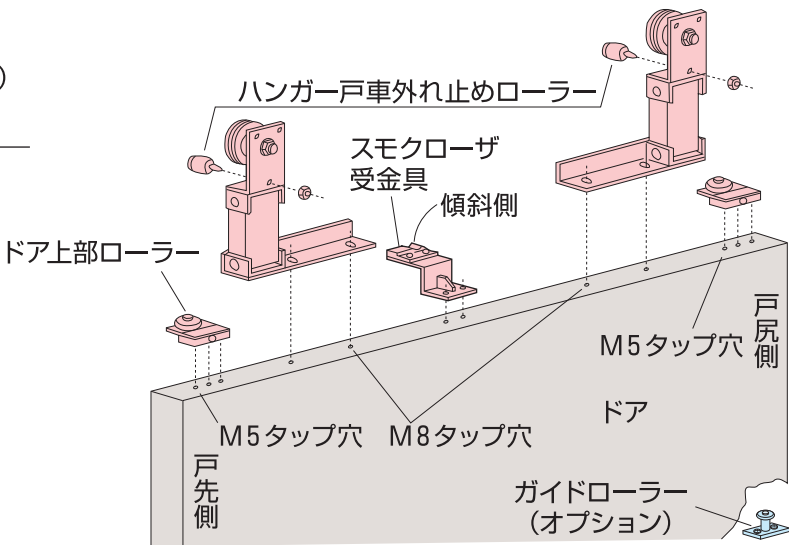
- 受金具の傾斜側を戸尻に向けて取付けて下さい。
- スモクローザ本体のストップローラーとスモクローザ受金具の間隔が3mmになるように取付けて下さい。



注意

ストップローラーと受金具の間隔が大きすぎると、
ドアを保持しません。
反対に小さすぎると、非常時にドアが閉鎖しません。

左右勝手があります。
(本体にR、L、表示)



仕様

型 式	D-24-1A
防災評定番号	BCJ-DCS(S-T)-16
動作形態	非常時通電型
定格電圧	DC24V
定格電流	250mA
使用電圧範囲	DC19.2V～DC28.8V
ドア保持力	78.4N
通電時間	100msec
使用温度範囲	-10℃～+50℃
接点容量	ランプ負荷 2A
外部配線	3線式 (順次送り可能)
リード線	600V2種ビニール絶縁電線 赤・白・黄各1本
リセット方法	手動復帰
重 量	約1.5kg (ボックス含)
回 路	

取付けの際、次の点に特に注意して下さい。

- 動作確認ランプ表示必要の場合は、黄色線を使用して下さい。
- 本機取付後、枠及び防火ドアを塗装する際は本体内部に塗料が入らないよう養生して下さい。受金具も同様です。
- 通電作動後は復帰板を押して、本機をリセットして下さい。(リセットしないとドアは保持されません。)
- 結線の場合、白線、赤線、黄線 (L) を間違えない様にして下さい。

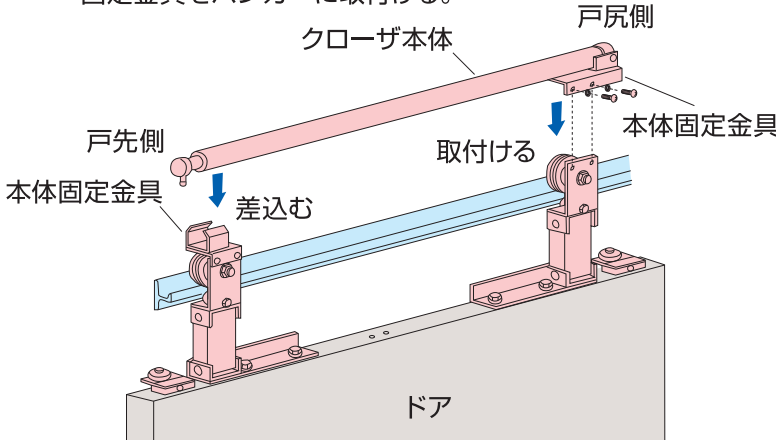
6 ガイドローラーを取付ける。(オプション)

7 ドアを吊込む。

- 吊込み後、ドアがスムーズに開閉するか確認して下さい。
- 吊込み後、ハンガー戸車外れ止めローラーを取付ける。

8 クローザ本体を取付ける。

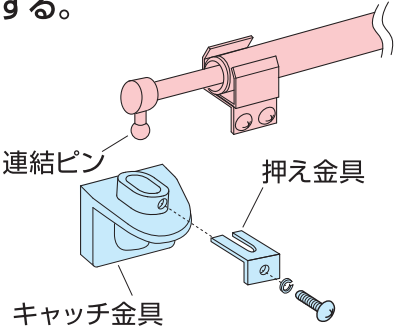
- ① 戸先側本体固定金具をハンガーに取付ける。
- ② 戸尻側本体固定金具をクローザ本体の戸尻側に取付ける。
- ③ 戸先側本体固定金具にクローザ本体を差込み、戸尻側本体固定金具をハンガーに取付ける。



- I型-200FN-Aは、クローザ本体2本取付けタイプです。

9 クローザ本体とキャッチ金具を連結する。

- ① キャッチ金具の押え金具を取外す。
- ② クローザ本体の連結ピンをキャッチ金具のセンターまで引出し連結する。
- ③ 押え金具を取付ける。

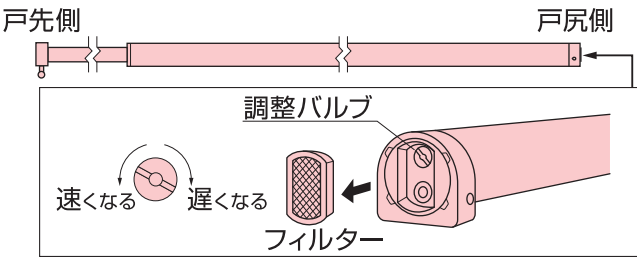


1～9 で取付け完了です。

調 整

閉扉速度調整

- クローザ本体戸尻側にあるフィルターを外し、マイナスドライバーで調整バルブを回して下さい。
- 調整後、フィルターは必ず取付けて下さい。



NEW★STAR 日本ドアーチエック製造株式會社

SINCE 1919
東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)
(ニュースター東京ビル)
大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区巽東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)

札幌支店 / TEL(011)851-8255～6
北陸支店 / TEL(076)243-2120(代)
名古屋支店 / TEL(052)981-7531～2
福岡支店 / TEL(092)271-5491(代)
ホームページ

仙台営業所 / TEL(022)284-7501
静岡営業所 / TEL(054)238-2751
広島営業所 / TEL(082)877-1611～2
高松営業所 / TEL(087)843-1212～3
https://www.e-newstar.co.jp/